

番号	意見	該当箇所 (例示)	考え方
1	人口ビジョン素案で掲げている希望出生率1.5については、その根拠となっている意識調査が統計的に信頼できるものでない。また、合計特殊出生率を目標にすること自体に疑問がある。	(人口ビジョン素案P20) また、本区の合計特殊出生率は、近年上昇傾向にあるものの、全国的にみると極めて低い水準であり、東京都の中でも低位で、合計特殊出生率に対して、結婚・出産・子育てに関する意識調査における希望出生率は、約1.5倍となっています。 結婚や出産の考え方は様々ですが、意識調査によれば希望と現実の間にギャップがあるのではないかと推察されます。また、10～30歳代以外の年代では、転出超過の傾向が見られます。今後とも本区の活力を維持し、さらに向上させていくためには、このギャップを埋めていくことが重要です。	希望出生率の設定に関しては、東京都の合計特殊出生率と希望出生率を勘案して設定した旨の記載に修正します。なお、参考として掲載していた結婚・出産・子育てに関する意識調査に関しては削除します。 また、結婚・出産は、自らの自由な意思で決定すべきことから、その旨を記述します。 女性の生涯未婚率が高いことは、本区が女性1人でも住むことができる安全で安心なまちであり、多様なライフスタイルを持った女性が生活できる魅力あるまちであることを追加します。
2	総合戦略素案では、施策が非常に多岐にわたりすぎて一つひとつが目立たない。	該当なし	全体像を把握しやすくするため、施策の体系図や事業の一覧を追加します。
3	認証保育所における0～2歳児の人数を多くせよという指導が時代遅れになっている。	該当なし	認証保育所は、認可保育所だけでは応えきれっていない大都市のニーズに対応しようとする都独自の制度です。意見については、都に伝えていきます。
4	広範囲すぎて何をしたいか分からないので、地域の住民の声がどうなっているのか入れてほしい。	該当なし	総合戦略の策定にあたっては、結婚・出産・子育てに関する意識調査するとともに、素案を公表しパブリックコメントを実施しました。区民の皆様からの意見については、今後とも様々な機会をとらえてお伺いしてまいります。

番号	意見	該当箇所（例示）	考え方
5	どこに課題があり、どう対応しているのかが分かるようにすべき。	<p>（総合戦略素案P 3～4ほか）基本目標、基本的な方向【基本目標1】安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる</p> <p>本区では、認可保育所の開設支援や既存保育所の定員拡大などにより、保育所の入所定員の増加に取り組んできましたが、保育所への入所希望はこれを上回る勢いで増えており、待機児童対策は喫緊の課題となっています。安心して子どもを預けられる場所があることが、結婚、出産の希望をかなえることに通じるとともに、仕事と子育ての両立につながります。</p> <p>一方、子育ては保育所等が整備されれば十分というものではありません。妊娠から出産、子育てと切れ目ない支援のため、きめ細かい情報提供や相談支援等の充実を図る必要があります。</p> <p>また、子育てに対する事業者の理解も必要となります。保育所や保育サービスの充実とともに、区内の事業者に対するワーク・ライフ・バランスの啓発を図っていく必要があります。</p>	本区における課題や課題解決に向けての取組については、基本目標や施策の基本的な方向に記載していますが、より分かりやすい記載になるよう検討します。
6	目黒区の施策が見えにくいので、広報活動をより積極的にすべき。	該当なし	区では、区報、ホームページ、施設でのチラシの設置等、様々な方法で広報を行っていますが、今後ともさらなる情報発信に努めていきます。
7	保育では子どもが入れない状況がある。より現実的なものにしたほうがよい。	<p>（総合戦略素案P 1 2）待機児童対策の推進 （2）待機児童対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域型保育事業所整備 ■保育所の整備（認可保育所整備） ■保育所の整備（区立保育園の民営化による建替え） 	区としても待機児童対策は喫緊の課題と認識していません。様々な取り組みにより保育所等待機児童数ゼロを目指していきます。
8	区立の幼稚園を認定こども園化するというのは、1つの事業目標になる。	該当なし	5園あった区立幼稚園のうち2園は廃園しており、2園は認定こども園化しています。残り1園についても、改築時期に認定こども園化していきます。

番号	意見	該当箇所（例示）	考え方
9	保育園を増やすというのは小学校の統廃合とセットになるはずである。	（総合戦略素案P 1 2）待機児童対策の推進 （2）待機児童対策の推進 ■地域型保育事業所整備 ■保育所の整備（認可保育所整備） ■保育所の整備（区立保育園の民営化による建替え）	小学校の統廃合についての考えはありません。現在、上目黒小学校の中の保育所整備に取り組んでいます。
10	様々な福祉施設の設立目標値は、どの程度実現可能か。	（総合戦略素案P 2 0ほか） 「多様な子育て支援の環境づくりと待機児童対策の推進」のK P I 「高齢者、障害者等が安心して暮らし続けられる環境の整備」のK P I	旧第六中学校の跡地については、特別養護老人ホームと保育所の設置を進めています。また、旧第四中学校についても、跡地活用計画素案をとりまとめたところです。今後も目標達成に向け計画的に取り組んでいきます。
11	重要業績評価指標（K P I）について、どうやって目標設定を行っているのかがよく分からない。	（総合戦略素案P 1 0ほか） 各施策の重要業績評価指標（K P I）	各分野の補助計画で定めたものを基本的にK P Iとして設定していますが、より分かりやすい記載となるよう検討します。
12	数値目標と事業、K P Iの連鎖がうまくとれていない。	（総合戦略素案P 6ほか）数値目標等 ■目黒区は、安心して子どもを産み育てることができる地域だと思える区民の割合 平成31年度までに60.0%を実現 （平成20年度37.9%→平成25年度44.9%） ■ワーク・ライフ・バランスの推進（事業者支援）新ワーク・ライフ・バランス推進のための個別相談会相談件数 4件／年 ほか	全体像を把握しやすくするため、施策の体系図や事業の一覧を追加するとともに、K P Iの記載方法について検討します。

番号	意見	該当箇所（例示）	考え方
13	住宅が8割以上を占めている目黒区において、どのような形で産業やにぎわいができるのか。	（総合戦略素案P26以降） 基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	ご意見のとおり、本区では住宅を主体とする市街地が形成されていますが、創業支援や友好都市等との交流、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運事業等を通じ、新たなにぎわいを創出していきます。
14	保育園、中学校の統廃合、小学校の統廃合のことなどが重点項目に挙がってくるのではないのか。	（総合戦略素案P12）待機児童対策の推進 （2）待機児童対策の推進 ■地域型保育事業所整備 ■保育所の整備（認可保育所整備） ■保育所の整備（区立保育園の民営化による建替え） ほか	総合戦略素案では取り上げていませんが、区立中学校の適正規模・適正配置に向けた取組を推進し、子ども達の教育環境の充実を図っていきます。
15	イラスト等で区民の方一人一人が想像できるような形でまとめばよい。	該当なし	より分かりやすい総合戦略になるよう検討にします。